

# かかあ天下

第1回

## ぐんまの絹物語



### かかあ天下が日本遺産に

平成27年4月、文化庁は、全国で18件の日本遺産を認定しました。日本遺産とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語る物語とそれを構成する文化財を「日本遺産」として認定するものです。群馬県（桐生市、甘楽町、中之条町、片品村）からは「かかあ天下 ぐんまの絹物語」が認定されました。

**絹産業から見えてくる「かかあ天下」の姿**

かかあ天下という、「強い女性」の代名詞という印象がありますが、本当は「働きの女性」のことをいいます。古くから絹産業が盛んな上州では、女性が養蚕・製糸・織物で家計を支え、近代になると、製糸工女や機の織手として、活躍しました。

夫（男）たちは、「おれのかかあは天下」と呼び、こ

れが「かかあ天下」として上州名物になるとともに、現代では、内に外に活躍する女性像の代名詞ともなっています。「かかあ」たちの夢や情熱

が詰まった織物工場などからは、まさに上州の女性たちの姿が見えてきます。

**次号から市内の日本遺産を紹介**

認定された12件の文化財のうち、6件が桐生市内に有ります。次号から、この6件の文化財を紹介していきます。問い合わせは、文化財保護課文化財保護係（☎内線622）へ。

### 日本遺産「かかあ天下 ぐんまの絹物語」

#### 構成文化財一覧

**片品村**  
女性養蚕指導者「永井いと」の功績を物語る建物  
・永井流養蚕伝習所実習棟

**中之条町**  
女性が繭の生産で活躍した家々  
・富沢家住宅  
・中之条町六合赤岩伝統的建造物群保存地区

**桐生市**  
織都桐生で、織物伝来の伝説を物語る神社から、今も女性が働く工場まで巡る  
・白瀧神社  
・旧模範工場桐生燃糸合資会社事務所棟  
・桐生市桐生新町伝統的建造物群保存地区  
・後藤織物  
・織物参考館「紫」  
・桐生織物会館旧館

**甘楽町**  
女性たちが座繰りでひいた糸を集め、品質をそろえて輸出した組合製糸の代表的遺産  
・旧小幡組製糸レンガ造り倉庫  
・甘楽町の養蚕・製糸・織物資料  
・甘楽社小幡組由来碑

### 今月の表紙

昨年12月、桐生が岡動物園に仲間入りした2頭のライオン、チャコ（オス）とライラ（メス）の新居が今年3月に完成しました。新しいライオン舎では、一部に強化ガラスが使われ、2頭のライオンがくつろぐ姿や餌を食べる姿を間近で見学できるようになりました。

### 人口と世帯

(3月31日現在)

人口	116,316人 (-327人)
男	55,998人 (-163人)
女	60,318人 (-164人)
世帯	49,871世帯 (-7世帯)

( )内は前月比

### 今月の納税

固定資産税・都市計画税…第1期軽自動車税

5月31日(火)が納期限です

コンビニエンスストアや銀行などのペイジー対応ATMからも納付可能です。口座振替を利用している人は、預貯金残高の御確認をお願いします。

広告